

## 令和元年度 市川市総合防災訓練の実施について（概要）

### 1. 目的

市川市総合防災訓練は、災害対策基本法及び市川市地域防災計画、その他の各種マニュアルに基づき、震災時における市、各防災関係機関及び団体、協定事業者とともに大規模地震発生時の初動強化を目的とします。

本訓練では、実践的な訓練だけでなく、自助・共助の動機づけとして、震災時の初動における人命救助方法を学ぶ市民参加体験型の訓練及び防災に関する啓発活動も行い、「公助」も含めた市全体の「防災力」の向上を図ります。

### 2. 訓練想定

令和元年8月25日午前9時、東京湾北部を震源域とするマグニチュード7.3の地震が発生し、本市で震度6強が観測され、同時に災害対策本部が設置されました。

特に行徳地区の被害が甚大となり、旧江戸川の堤防に亀裂が生じたため、直ちに浸水を防ぐ必要があります。また、塩浜地区・南行徳地区では広範囲で液状化が見られ、災害対策本部の指示により、避難所の開設が決定されました。しかし、同地区の小学校の体育館は、液状化による建物の傾きや損壊が激しかったため、避難所の開設が困難な状況です。

そこで、福栄中学校で避難所を開設し、さらに近隣の福祉施設を用いて福祉避難所を開設することとなりました。また、周辺道路の損壊で今後の物資輸送に支障が出る事が予想されています。

### 3. 訓練日時・会場

（訓練日時） 令和元年8月25日（日） 午前9時から午後1時（荒天中止）

（訓練会場） 福栄中学校  
広尾防災公園  
いきいきセンター福栄  
特別養護老人ホーム広尾苑  
特別養護老人ホーム親愛の丘

## 4. 訓練内容 (案)

### ○福栄中学校

- 体育館を使用した避難所開設訓練
- 福祉避難所への要配慮者搬送訓練（妙典橋を通行）
- 災害時電力確保訓練
- 消防団による市民体験共同型訓練
- 炊き出し訓練
- 協定事業者による緊急車両展示や支援・啓発活動

### ○広尾防災公園

- 土のう設置訓練
- 緊急船着き場への接岸訓練
- 船舶による応援物資・食料生活必需品の搬入訓練
- 医療救護所開設訓練
- 支援物資受付・荷捌き訓練
- 給水場所設置訓練
- マンホールトイレ設置訓練

### ○いきいきセンター福栄、特別養護老人ホーム広尾苑、特別養護老人ホーム親愛の丘

- 福祉避難所開設訓練
- 要配慮者受け入れ訓練

## 訓練会場位置図

